

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

北海道美唄市 市立美唄病院

| 法適用区分  | 業種名・事業名 | 病院区分    | 類似区分         | 管理者の情報     |
|--------|---------|---------|--------------|------------|
| 当然財務   | 病院事業    | 一般病院    | 50床以上～100床未満 | 非設置        |
| 経営形態   | 診療科数    | DPC対象病院 | 特殊診療機能 ※1    | 指定病院の状況 ※2 |
| 直営     | 7       | -       | 透            | 救 輪        |
| 人口（人）  | 建物面積（㎡） | 不採算地区病院 | 不採算地区中核病院    | 看護配置       |
| 18,976 | 10,261  | 第2種該当   | -            | 10：1       |

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

| 許可病床（一般）   | 許可病床（療養）   | 許可病床（結核）      |
|------------|------------|---------------|
| 53         | 45         | -             |
| 許可病床（精神）   | 許可病床（感染症）  | 許可病床（合計）      |
| -          | -          | 98            |
| 最大使用病床（一般） | 最大使用病床（療養） | 最大使用病床（一般＋療養） |
| 26         | 23         | 49            |

|                |
|----------------|
| ■ 当該病院値（当該値）   |
| — 類似病院平均値（平均値） |
| 【】 令和5年度全国平均   |

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

| 機能分化・連携強化<br>（従来の再編・ネットワーク化を含む） | 地方独立行政法人化 | 指定管理者制度導入 |
|---------------------------------|-----------|-----------|
| - 年度                            | - 年度      | - 年度      |

## I 地域において担っている役割

救急医療・透析医療・小児医療を担う市内唯一の病院である。  
訪問診療や訪問看護の充実を図るほか、保健・福祉・介護分野の専門職や関係機関との連携により、疾病予防や入退院支援の強化に努めている。  
学校医など保健行政活動への協力、福祉施設の協力病院などの地域貢献、研修医・看護学生の実習機関としての役割も担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和5年度の料金収入については、救急を含む外来患者数の減少、入院患者の単価減、新型コロナ関連補助金や診療報酬上の特例の段階的な見直しにより減収となった。  
費用では、人員増、人事院勧告による給与改定等による給与費の増のほか、新病院建替え事業を行っているため、減価償却費等の費用増があった。  
これにより①～⑥の低下、⑦の増加がみられた。⑧に大きな変化はない。材料費については、材料費のベンチマーク活用、薬価交渉を行っている。  
収入増加・確保対策として、新たな施設基準取得に向けた体制や、訪問診療（看護）体制の充実を図り、患者ニーズに応えること、感染対策を行い、安心・安全な医療の提供に努めることで改善を図ることとしている。

### 2. 老朽化の状況について

前年度に策定した実施設計に基づき新病院本体工事を行い(令和6年3月に完成)、あわせて年次更新計画により医療機器の整備を行った。  
これにより、①有形固定資産減価償却率(R4:81.1%→R5:33.6%)②機械備品減価償却率(R4:65.2%→R5:53.1%)についても解消されている。

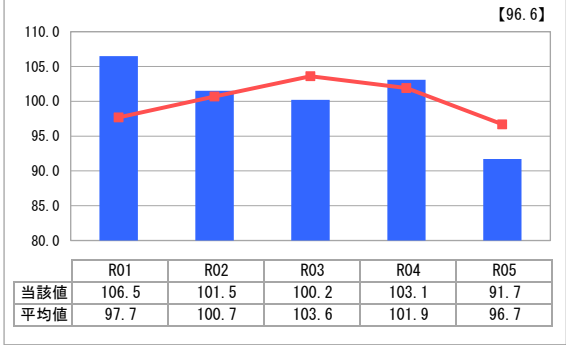
### 全体総括

「I 地域において担っている役割」で述べたように、不採算部門に関わる医療の提供を行っていることから、②医業収支比率の伸びが鈍化している。  
地域包括ケア病床の増床（令和2年度に8床から11床に増床）、訪問診療・訪問看護の体制の充実や、新たな施設基準を取得することにより増収に努め、安定した収益が確保できるよう改善に努める。

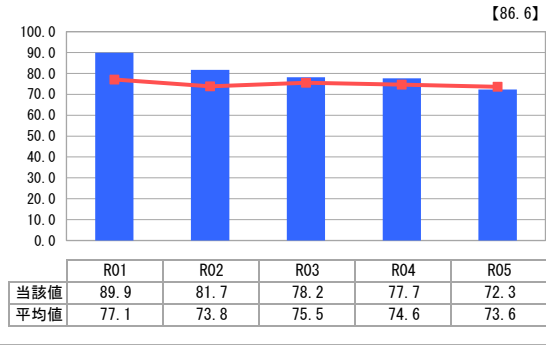
令和5年度については、前年度に策定した実施設計に基づき新病院本体工事を行い(令和6年3月に完成)、次年度に向けて外構及び解体工事実施設計を策定した。  
また、年次更新計画により医療機器の整備を行った。  
経営面では、「市立美唄病院経営強化プラン」に掲げた経営形態の見直しに取り組み、経営を安定させながら医療環境の変化に柔軟に対応していくため、地方公営企業法全部適用に向け、体制の整備を行った。

## 1. 経営の健全性・効率性

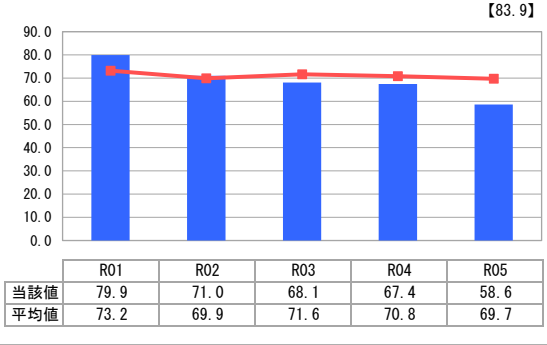
### ①経常収支比率(%)



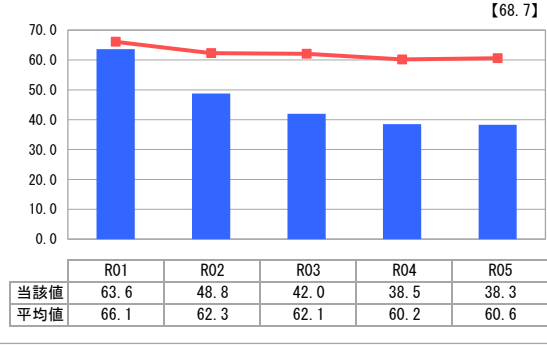
### ②医業収支比率(%)



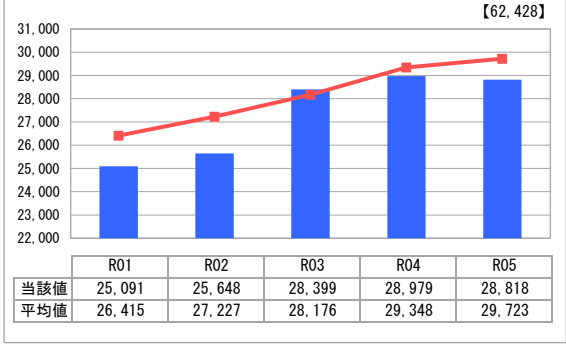
### ③修正医業収支比率(%)



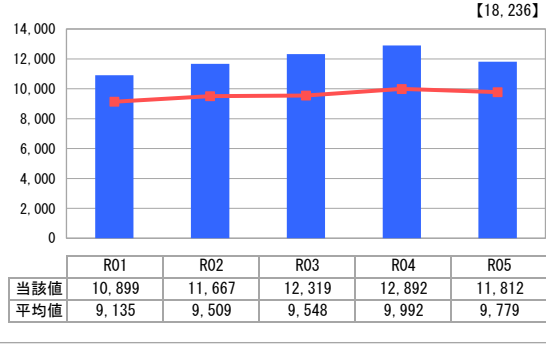
### ④病床利用率(%)



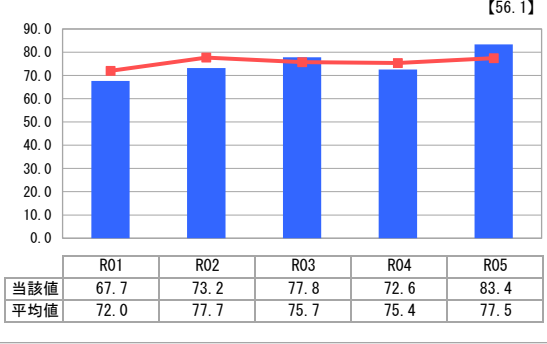
### ⑤入院患者1人1日当たり収益(円)



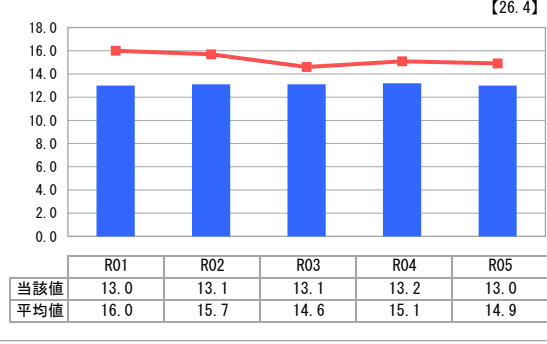
### ⑥外来患者1人1日当たり収益(円)



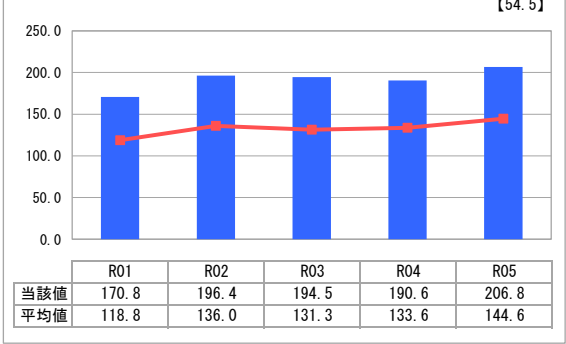
### ⑦職員給与費対医業収益比率(%)



### ⑧材料費対医業収益比率(%)

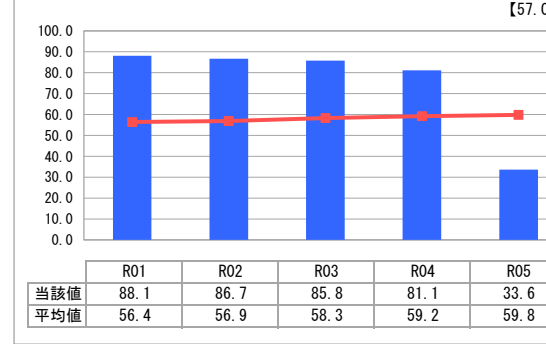


### ⑨累積欠損金比率(%)

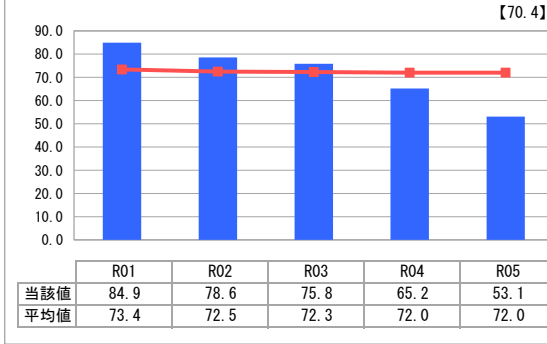


## 2. 老朽化の状況

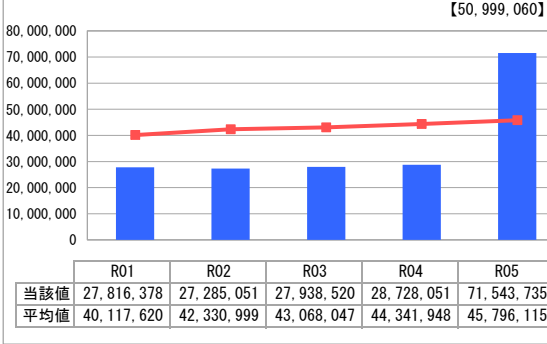
### ①有形固定資産減価償却率(%)



### ②器械備品減価償却率(%)



### ③1床当たり有形固定資産(円)



※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。